

7月30日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		2,455.3		28.480		973.2		882.0	
High		2,455.3		28.745		974.8		884.3	
Low		2,449.2		27.855		971.5		880.0	
Settlement		2,449.8		28.280		972.2		882.0	
Change		-5.3		-0.156		-1.3		-0.3	
EFP		\$44.00	\$45.00	¢ 13.50	¢ 15.00	\$6.50	\$8.00	-\$16.00	-\$13.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	2,389.15	2,390.25
Silver	27.880	-
Platinum	957.00	957.00
Palladium	905.00	893.00

コメント

Precious Metal
 金・銀・プラチナ：上昇、パラジウム：下落。
 欧州時間、米国10年債利回りが軟調に推移したことから金・プラチナで堅調に推移。米国時間、JOLTS求人件数（6月）が818.4万人（予：805.0万人）と好調であったことに加え、イスラエル軍がベイルートを攻撃した報道が出る
 と、米国債の購入が進むことで米国債利回りは下落し、金利が付かない貴金属の投資妙味が意識されることで買いが入りパラジウム以外の貴金属相場は上昇した。パラジウムに関しては、欧州時間は\$ 900/toz付近で推移したが、米国
 時間に入ると7/24以降の下落傾向に押されて軟調に推移した。

FX
 ユーロドル：下落、ドル円：下落。
 ドル円は、「日銀は、明日まで開く金融政策決定会合で現在0.0-0.1%の政策金利を25bps引き上げる利上げ案などを議論」との報道が出た他、三村淳財務官が「輸入物価を押し上げて国民生活に影響を与えるデメリットの方が大きい」と円安を懸念した発言を行うと、一貫して円買いが進展し152.77迄下落した。ユーロドルは、先述のJOLTS求人件数が予想を上回ったことを受け一時1.0798迄下落したが、その後米国10年債利回りが低下するとユーロ買い・ドル売りが進展した為、1.0815迄上昇した。ドル円：152.77/ユーロドル：1.0815

7月29日 週の経済指標一覧												
		07/29 (月)		07/30 (火)		07/31 (水)		08/01 (木)		08/02 (金)		
USA	前	予	米・JOLTS求人件数 6月		前	814.0万人	予	-	前	15.0万人	予	16.8万人
	前	予	米・コンファレンスボード消費者信頼感指数 7月		前	100.4	予	99.9	前	1.2%	予	1.0%
	前	予	米・中古住宅販売成約指数6月		前		予		前	-2.1%	予	1.5%
	前	予	米・FRB政策金利7月 (上限金利)		前		予		前	5.50%	予	5.50%
	前	予	米・雇用統計7月		前	20.6万人	予	17.5万人	前	49.5	予	-
	前	予	米・耐久財受注6月		前		予		前	-6.6%	予	-
Asia	前	予	日本・日銀政策金利 7月 (上限金利)		前		予		前		予	
	前	予	オーストラリア・消費者物価指数 (CPI) 第二四半期		前		予		前	1.0%	予	1.0%
	前	予	スウェーデン・実質GDP第二四半期		前		予		前		予	
Europe	前	予	ユーロ・実質GDP第二四半期		前	0.3%	予	0.1%	前	5.25%	予	5.00%
	前	予	英国・中銀政策金利8月		前		予		前		予	
	前	予	米・ISM製造業景気指数7月		前		予		前	48.5	予	49.0

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2024/7/23	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	38.7	530.4	2,585.0	1,095.0
Short	9.0	4,929.7	1,611.1	2,230.2
Net	29.7	-4,399.3	973.9	-1,135.2
Change	-1.5	-61.2	-542.5	-133.8

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。